

# 平成22年度

## 産業保健セミナーについて

群馬産業保健推進センター

群馬産業保健センターでは、平成22年度の産業保健に関するセミナーを次のとおり実施します。  
今年度の研修の特徴は次のとおりです。

- ①産業医を対象とした研修を実施する(日医の生涯単位を取得できます)
- ②研修テーマを分かりやすく具体的にした
- ③講師に新しい相談員や、新鮮な外部講師を迎えた
- ④「リクエスト制度」を設け、希望者が多ければ再度研修を実施できるようにした
- ⑤申し込みは1ヶ月前に限らず、いつでも可能とした

**\* 研修は、「産業医」「衛生管理者・労務管理担当者」「保健師・看護師」に分けてありますが  
全ての研修に、どの職種の方でもご参加いただけます。**

### <産業医対象>

対象:認定産業医

定員:40名

費用:無料

**\* 群馬県医師会会員証をご持参ください**

**\* 参加する方は、当日でもかまいませんので必ず申し込みをしてください**

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	単位	開催場所
D-1	4月15日(木) 15:00~17:00	産業医の職務 職場巡視、健康相談、健康づくり、衛生委員会への参画など産業医の職務は、多岐に渡っていますが、産業医としてのあり方や産業保健と地域保健の連携などについて説明します。	群馬産業保健推進センター 所長 真下延男	生涯 専門 2	前橋テルサ 第3研修室
D-2	5月20日(木) 15:00~17:00	労働衛生関係法規と関係通達の改正 最近の労働安全衛生関係法令の改正や新しい通達について分かりやすく説明します。	群馬労働局 労働衛生専門官	生涯 更新 2	前橋テルサ 赤城
D-3	6月17日(木) 15:00~17:00	測定機器の取り扱いと職場の改善方法 有害業務作業場所の管理には測定が不可欠です。精度を求めるよりは現状把握が第一！完璧な対策なんてあり得ない。小額の投資で少しでも快適な職場になるようなアドバイス！！	衛生工学担当 大澤武克相談員	生涯 実地 2	前橋テルサ 赤城
D-4	7月15日(木) 15:00~17:00	産業医に役立つカウンセリング 近年、企業においてメンタルヘルス不調者が増加しており、その対応として産業医にもメンタルヘルスに対する知識とスキルが求められるようになってきました。メンタルヘルス不調者とコミュニケーションをはかる上で必要となる基本的なカウンセリング技法を学ぶとともに、実際の現場で起こっている問題などについても事例を通して学んでいただける内容となっています。	カウンセリング担当 羽鳥裕明相談員	生涯 専門 2	前橋テルサ つつじ
D-5	8月19日(木) 15:00~17:00	生活習慣病・肝炎対策 企業健診の結果を見ると、生活習慣病といわれている高血圧症、糖尿病、高脂血症やその予備軍と診断される人が増加している。国は特に糖尿病患者が増加していることに注目し、平成20年度から特定健診を実施し、メタボリック症候群対策を始めた。一方B型肝炎やC型肝炎のインターフェロン療法に対し、県から補助金が出るようになり、インターフェロン療法を受ける人も増加している。今回はこの2つのテーマについて説明する。	産業医学担当 田中義相談員	生涯 専門 2	前橋テルサ つつじ
D-6	9月2日(木) 15:00~17:00	メンタルヘルス対策における産業医の役割 メンタルヘルス対策における産業医のかかわり方のポイントについて、職場メンタルヘルス体制の構築方法・評価方法から、実際のケース対応の注意点にいたるまで、幅広く解説する。(基礎レベル)	メンタルヘルス担当 竹内一夫相談員	生涯 専門 2	前橋テルサ けやきB
D-13	9月15日(水) 14:00~17:00	群馬職域メンタルヘルス交流会 『中小企業における活気ある職場づくりに向けて』 1.シンポジウム 「中小企業経営者のメンタルヘルスについて」について、4名のシンポジストが熱く語ります。 2.講演「中小企業における活気ある職場づくり」	林 恵子(司会) ・シンポジスト 石笠 茂 椎原 康史 梶澤 かおり 小笠原 映子 ・講演 錦戸 典子	生涯 専門 2.5	群馬メディカルセンター 2階大ホール

D-7	10月21日(木) 15:00~17:00	職場巡視の実際とその活用 自動車の生産ラインの巡視を通じて、労働衛生の3管理を確認し、作業場の安全衛生上の問題解決に寄与しうる産業医職場巡視について考える。	富士重工業(株) 専属産業医 倉富雄四郎氏	生涯 実地 2	富士重工業(株) 矢島工場 太田市庄屋町 1-1
D-14	11月11日(木) 14:00~15:30	産業保健概論、職場のメンタルヘルス対策及び職場復帰支援対策	群馬産業保健推進 センター所長 真下 延男	生涯 専門 1.5	群馬産業 保健推進 センター
D-15	11月11日(木) 15:40~17:10	職場のメンタルヘルス対策の事例検討	産業医学担当 月岡関夫相談員	生涯 専門 1.5	群馬産業 保健推進 センター
D-8	11月18日(木) 15:00~17:00	職域における健診実施上の問題点と対策 事業所で定期的に行われる健診の実務をまとめ、見落としがちな点や問題点を挙げて工夫の余地を探る。健診項目の省略、受診を拒む労働者の扱い、再検のタイミングと費用、健診結果のまとめ方等を話題とする。	産業医学担当 藤田晴康相談員	生涯 専門 2	群馬県庁 昭和庁舎 第26会議室
D-19	12月9日(木) 14:00~16:00	群馬栃木共同セミナー 職場で役立つ最新の労働衛生関係法令	労働関係法令担当 関口光男相談員	生涯 更新 2	足利市民 プラザ 足利市朝倉 町264
D-16	12月11日(土) 13:20~14:50	労働安全衛生法におけるメンタルヘルス対策	メンタルヘルス担当 竹内一夫相談員	生涯 専門 1.5	マーキュリー ホテル 青嵐の間
D-17	12月11日(土) 15:00~16:00	職場復帰支援対策	富士重工業(株) 専属産業医 倉富雄四郎氏	生涯 専門 1	マーキュリー ホテル 青嵐の間
D-18	12月11日(土) 16:00~17:00	長時間労働者に対する医師による面接指導の手法等	富士重工業(株) 専属産業医 倉富雄四郎氏	生涯 専門 1	マーキュリー ホテル 青嵐の間
D-9	12月16日(木) 15:00~17:00	健康診断の事後措置 事業所における健康診断の意義は、時代とともに大きく変わってきている。以前は職業病、結核、高血圧などの早期発見が目的であったが、1987年「WHO」からの「作業関連疾患」の報告があり、また生活習慣病の増加も目立つようになったため、検査項目が大幅に増加した。更に近年、労働形態の変化、高齢化、ライフスタイルの多様化などにより生活習慣病の予防にも重点がおかれるようになった。そのため検査値のみならず生活習慣、家族歴、病歴、性格等全人的把握が必要となっている。	産業医学担当 月岡関夫相談員	生涯 専門 2	前橋テルサ つつじ
D-10	1月20日(木) 15:00~17:00	保護具の管理実習 マスクをしていれば安全だと思いませんか？溶接作業場で使用しているメガネは大丈夫ですか？職場巡視の時に作業者に一寸アドバイスが出来るとうるさいけど良い産業医**	衛生工学担当 大澤武克相談員	生涯 実地 2	前橋テルサ けやきB
D-11	2月17日(木) 15:00~17:00	「過重労働」と労災認定 脳・心臓疾患が発症した場合、この発症の有力な原因が過重な労働が原因であれば、労災補償の対象となります。脳・心臓疾患の労災認定基準と過重労働による健康防止対策をお話します。	群馬産業保健推進 センター 副所長 河上真理子	生涯 更新 2	前橋テルサ 赤城
D-12	3月17日(木) 15:00~17:00	労働衛生のリスクアセスメントについて 一般にリスクアセスメントは安全対策のハード面を中心に行われているが、今回は健康障害防止のために化学物質のリスクアセスメント手法を解説し、事例を挙げて一緒に評価をします。また、ソフト面のリスクアセスメントについても、全員参加で考えてみようと思います。	衛生工学担当 柿沼泰明相談員	生涯 専門 2	前橋テルサ けやきB

### <衛生管理者・労務管理担当者対象>

対 象:衛生管理者・労務管理担当者・他広く産業保健や労働衛生に携わる方  
 定 員:当センターの場合は20名、他の会場はそれぞれ記載  
 費 用:無 料

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	定員	開催場所
E-1	4月27日(火) 14:00~16:00	カウンセリングシリーズ編・概論 カウンセリングとは何かということを概観します。 ・企業でのカウンセリングの必要性 ・日常会話とカウンセリングの違い等を解説します。	カウンセリング担当 沼澤文子相談員	30名	県庁昭和庁舎26会議室
E-2	5月12日(水) 14:00~16:00	現代型うつとその対応 何故「現代型うつ」が増えているのか。事例を解き明かしていくと、そこに時代的背景と現代人の特性、若者の仕事感や社会性の課題が見えてきます。新入社員の早期退職やコミュニケーションのあり方を織り交ぜながら、「現代型うつ」への対応を考えて行きます。	カウンセリングルーム 「雨あがり」主宰 嶋方喜斌氏	50名	太田市社会 教育総合 センター 視聴覚室

E-3	5月18日(火) 14:00～16:00	<b>職場の有害業務の拾い出しと安全衛生対策</b> 有機溶剤や特化物の使用の危険性は十分承知だが、実際に作業現場を見ているだろうか？リスクアセスメントという概念を取り入れて職場の改善を行ってみよう。	衛生工学担当 大澤武克相談員	70名	高崎市総合 福祉センター 会議室4
E-4	5月25日(火) 14:00～16:00	<b>カウンセリングシリーズ編・かかわり技法</b> 座り方や相手との間合いの取り方、基本的応答技法、質問技法など講義のあとに、カウンセリングのデモンストレーションを見ながら各技法の確認を行います。その後、実際に自ら体験しながら基本的なかかわり方を身につけていきます。	カウンセリング担当 羽鳥裕明相談員	30名	県庁昭和庁 舎26会議室
E-5	5月27日(木) 14:00～16:00	<b>職場における禁煙対策</b> 分煙を前提にした「喫煙」対策でなく、「禁煙」そのものについて解説する。「ニコチン依存症」の観点から医療面で用いられる禁煙補助薬であるニコチンパッチや、最近用いられるようになったニコチンを含まない飲み薬についても説明する。	産業医学担当 藤田晴康相談員	20名	群馬産業 保健推進 センター
E-6	6月2日(水) 13:00～15:00 *時間注意	<b>熱中症の予防</b> 本格的な夏が始まる前に、熱中症対策を確認しておきましょう。皆さんの職場で行っている対策や知恵についてもお聞かせください。	産業医学担当 中村保子相談員	20名	群馬産業 保健推進 センター
E-7	6月8日(火) 14:00～16:00	<b>非正規労働者の健康管理</b> 非正規労働者には、正規労働者と差別されているとの意識があり、一方正規労働者の一部には無意識のうちに差別的な言動が見られる。これがセクハラやパワハラとなり、非正規労働者の心の健康問題にいたるケースも見られる。又これらが会社への不満となり、内部告発や事件に発展した事例もあり、企業経営上重要な課題となっている。	新井労務管理事務所 新井政信氏	50名	太田市社会 教育総合 センター 視聴覚室
E-8	6月10日(木) 14:00～16:00	<b>もう一度見直してみませんか？ 労働衛生</b> 労働衛生三管理のうち、「作業環境管理」と「作業管理」については、事例を中心に関連した問題点を、また、「健康管理」については、健康診断の事後措置と過重労働対策について、質疑応答など全員参加で対策を考えてみたいと思います。出来るだけ質問を持参して参加してください。	衛生工学担当 柿沼泰明相談員	20名	群馬産業 保健推進 センター
E-9	6月22日(火) 13:30～16:30 *時間注意	<b>カウンセリングシリーズ編・傾聴</b> カウンセリングは理論を学んだだけでは身につかないものです。繰り返しのトレーニングを身につけていくことが必要です。傾聴を理解し、基本的なかかわり方を身につけていただくため、傾聴トレーニング、代表者形式、3人形式などを取り入れてスキルアップを図ります。	カウンセリング担当 沼澤文子相談員 羽鳥裕明相談員	30名	県庁昭和庁 舎26会議室
E-10	6月中	<b>実地研修(2月22日に変更)</b>			
E-11	7月13日(火) 14:00～16:00	<b>最近の労働衛生関係法令の動向</b> 最近の関係法令の改正や新しい通達等について分かりやすく説明します。	群馬労働局 労働衛生専門官	20名	群馬産業 保健推進 センター
E-12	7月21日(水) 14:00～16:00	<b>保護具の最前線</b> 保護具は着用しているだけでは安全・衛生の確保は難しい？！ちゃんとした装着で無いとかえって危険！！最新情報も入手できるかも？	衛生工学担当 大澤武克相談員	50名	太田市社会 教育総合 センター 視聴覚室
E-13	7月27日(火) 14:00～16:00	<b>カウンセリングシリーズ編・傾聴理論</b> 傾聴トレーニングはただ単にやっただけで終わらせてしまうのではなく、トレーニングを振り返り、一つ一つを確認していくことでスキルアップが図れます。相手が話した事柄だけでなく、それにどのような意味があったのかを考えるステップはカウンセリング技術向上にはなくてはならないものです。逐語検討などを通して結果を振り返ると共に「自分だったらどうするか」を考えることでスキルアップを図ります。	カウンセリング担当 羽鳥裕明相談員	30名	県庁昭和庁 舎26会議室
E-14	7月29日(木) 14:00～16:00	<b>一緒に考える製造現場における衛生管理者の役割</b> 製造現場は種々の物質を取り扱っております。作業環境測定や特殊健康診断を行うものの、一番大事なものは衛生管理者の活動です。衛生管理者とは現場を巡視し、現場の改善を説得して回るというハードな業務であり、その一端をご紹介します。	信越化学工業㈱ 衛生管理者 長井和俊氏	40名	高崎市総合 福祉センター 会議室2
E-15	8月4日(水) 14:00～16:00	<b>メンタルヘルス不全者の早期発見・早期介入</b> メンタルヘルス不調者の早期発見・早期介入のための基礎的知識のレビューを行う。仕事ストレスからメンタルヘルス不調に至るメカニズムとその評価方法、統計データの紹介、及び現場におけるうつ状態の見分け方などを中心にアウトラインを解説。(基礎レベル)	メンタルヘルス担当 竹内一夫相談員	20名	群馬産業 保健推進 センター
E-16	8月24日(火) 14:00～16:00	<b>カウンセリングシリーズ編・まとめ</b> シリーズのまとめとして、傾聴トレーニングを重ねると「こういうケースは実際にはどのように対応していくのが良いのだろうか？」という疑問が出てきます。このような疑問をどのように職場内に展開していけば良いのかを、長年実際の現場で対応してきた臨床心理士や産業カウンセラーが「事例」を交えながらお答えし、一緒に考えていきます。	カウンセリング担当 沼澤文子相談員 羽鳥裕明相談員	30名	県庁昭和庁 舎26会議室
E-17	8月26日(木) 14:00～16:00	<b>歯科保健から考える生活習慣病</b> 事業場での歯科健診は、重要です。「成人歯科健診」と「産業歯科健診」の違いと、産業歯科医による歯科検診を行わなければならない職場を職業性口腔疾患と共に説明します。また、歯周病が全身に与える影響を解説します。	山口労働衛生 コンサルタント事務所 山口達雄氏	40名	高崎市総合 福祉センター 会議室2

E-18	9月3日(金) 14:00～16:00	<b>メンタルヘルス不全者の家族への対応</b> うつ病、不安障害、認知症などメンタルに問題のある抱えた家族は、さまざまな否定的感情(不安、落胆、怒り、悲しみなど)を持つ。しかし、家族はメンタルヘルス不全者をケアするため、そうした感情を抑えて「対応」していかなければならない。援助者は家族のケア能力を高めるために、家族の苦悩に耳を傾け、家族に病気やケアの情報を提供する必要がある。	メンタルヘルス担当 渡辺俊之相談員	50名	太田市社会教育総合センター 視聴覚室
E-19	9月9日(木) 14:00～16:00	<b>一緒に考える衛生管理者の役割</b> 衛生管理者の役割と職務について再確認する。その後、日頃の労働衛生管理を行っていて感じている問題点について持ち寄り、問題を共有し、話し合い、考え合って問題を解決していきたい。	衛生管理者 茂木昭夫氏	30名	洪川市 中央公民館
E-36	9月15日(水) 14:00～17:00	<b>群馬職域メンタルヘルス交流会</b> 『中小企業における活気ある職場づくりに向けて』 1.シンポジウム 「中小企業経営者のメンタルヘルスについて」について、4名のシンポジストが熱く語ります。 2.講演「中小企業における活気ある職場づくり」	林 恵子(司会) ・シンポジスト 石笠 茂 椎原 康史 栢澤 かおり 小笠原 映子 ・講演 錦戸 典子	生涯 専門 2.5	群馬メディカルセンター 2階大ホール
E-20	9月30日(木) 14:00～16:00	<b>事業所がとるべき新型インフルエンザ対策</b> 新型インフルエンザとして登場した2009A/H1N1が従来のAソ連型に変わって季節性インフルエンザの位置を占めると予想されている。昨年の経過を振り返り、適切な感染対策について考える。	富士重工業(株) 専属産業医 倉富雄四郎氏	120名	ぐんま男女共同参画センター 大研修室
E-21	10月5日(火) 14:00～16:00	<b>産業保健スタッフに生じる心理</b> メンタルヘルスを支援する中では、支援するスタッフ自身にも様々な感情や認知が生じる。他者を支援する支援者自身に生じる心理について解説し、研修参加者の体験した事例を挙げて頂きながら検討したい。	メンタルヘルス担当 松岡治子相談員	20名	群馬産業保健推進センター
E-22	10月20日(水) 14:00～16:00	<b>衛生管理者が行う職場の健康づくり</b> 特定健診が導入され、メタボリックシンドローム予備軍の減少へ取り組むことになりましたが、生活習慣改善は個人の努力だけでは難しく、職場ぐるみの取り組みが重要です。そこで、職場で行う健康づくりについて実践例を紹介します。	保健指導担当 佐藤由美相談員	20名	群馬産業保健推進センター
E-23	10月28日(木) 14:00～16:00	<b>最低限知っておきたい安全衛生関係法令 その1</b> 職場で働く人たちの安全と健康の確保が労働安全衛生法の目的です。社会の中にも危険が存在します。法令で危険性・有害性が特定されているものとそうでないものが存在します。法令で特定されているものは最小限です。「危険性・有害性」を見つけ出し退治しましょう。	労働関係法令担当 関口光男相談員	20名	群馬産業保健推進センター
E-24	11月9日(火) 14:00～16:00	<b>測定機器の取扱いと職場の改善方法</b> 安全衛生の責任ある管理者は職場の環境を把握していますか？ガス、粉じん、照度等の測定方法を習得して、測定結果を活用し環境改善・快適職場の形成に貢献しましょう。	衛生工学担当 大澤武克相談員	20名	群馬産業保健推進センター
E-25	11月12日(金) 14:00～16:00	<b>メンタルヘルス不全者の休職と職場復帰</b> 職場のメンタルヘルスケアのうち、上司として部下のメンタルヘルス不全例への対応について、診断書が提出され、病気休暇・休暇に入った時点から復職支援、復職後のアフターケアに至るまでを、具体的に解説する。	メンタルヘルス担当 椎原康史相談員	40名	高崎市総合福祉センター 会議室2
E-38	11月17日(水) 13:45～14:45 *時間注意	<b>群馬衛生管理者協議会共催 現代型うつについて</b>	メンタルヘルス担当 渡辺俊之相談員	名	前橋テルサ 8階けやき
E-26	12月2日(木) 13:00～16:00 前橋9時出発 太田10時出発	<b>実地研修</b> ヘリコプター等を製造している富士重工業宇都宮工場へ出かけ、厳しい労働衛生管理や現場の状況を研修します。研修場所が遠方のため、バスを利用し前橋から太田を回って宇都宮まで出かけるので出発地によっては1日かがりの研修になります。通常は工場内へ入ること自体厳しい制限がありますので、この機会に是非ご参加ください。詳細は10月頃にお知らせします。	富士重工業(株) スタッフ	30名	富士重工業(株) 宇都宮工場
E-27	11月30日(火) 14:00～16:00	<b>一緒に考える衛生管理者の職務</b> 衛生管理者として、会社及び職場において実施すべき項目の整理・職務の遂行に対する課題の検討から、的確な実効性を導くため、参加者の方々と方策を検討してみたい。	ミツバ(株) 衛生管理者 荻原勉氏	20名	群馬産業保健推進センター
E-28	12月8日(水) 14:00～16:00	<b>労働衛生のリスクアセスメント</b> 健康障害防止のため化学物質のリスクアセスメント手法を解説し、事例を挙げて一緒に評価します。また、ソフト面のリスクアセスメントについても、参加者全員で考えてみようと思います。	衛生工学担当 柿沼泰明相談員	30名	洪川市 中央公民館
E-37	12月9日(木) 14:00～16:00	<b>群馬栃木共同セミナー 職場で役立つ最新の労働衛生関係法令</b>	労働関係法令担当 関口光男相談員	名	足利市民プラザ 足利市朝倉町264

E-29	12月13日(月) 14:00~16:00	<b>メンタルヘルスケア体制作りと連携</b> 職場におけるメンタルヘルスケアの体制作りや、実際のケース対応をめぐる関係機関の連携の連携のポイントについて、講義形式と演習形式(討論)を組み合わせ進めて行きたい。(応用レベル)	メンタルヘルス担当 竹内一夫相談員	50名	太田市社会教育総合センター 視聴覚室
E-30	12月15日(水) 14:00~16:00	<b>最低限知っておきたい安全衛生関係法令 その2</b> 職場巡視は衛生管理者の職務の一つです。巡視は危険場所や有害な作業のやり方発見のチャンスです。作業者の顔色を見て元気なことを確認し、有害物の取扱い作業で暴露が最小限となるような手順でやっているか、周辺に漏れ出していないか保護具、局排装置はよいかなどを見て回ります。トイレ、休憩所、喫煙場所も含まれます。	労働関係法令担当 関口光男相談員	20名	群馬産業保健推進センター
E-31	1月13日(木) 14:00~16:00	<b>歯科保健から考える生活習慣病</b> 事業場での歯科健診は、重要です。「成人歯科健診」と「産業歯科健診」の違いと、産業歯科医による歯科検診を行わなければならない職場を職業性口腔疾患と共に説明します。また、歯周病が全身に与える影響を解説します。	山口労働衛生 コンサルタント事務所 山口達雄氏	50名	太田市社会教育総合センター 視聴覚室
E-32	1月25日(火) 14:00~16:00	<b>管理者のためのリスニングとコーチング</b> 部下の仕事のパフォーマンスは、少なからず上司の関わり方に係っているといえます。上司のちょっとした態度や言葉使いが良くも悪くも影響するのです。部下を一人でも持つ方に「話の聴き方」「コーチングスキル」のポイントを紹介し、体験していただきます。	カウンセリング担当 鈴木浄美相談員	40名	高崎市総合福祉センター 会議室2
E-33	2月3日(木) 14:00~16:00	<b>一緒に考える衛生管理者の職場巡視</b> 健康状態の把握と健康障害防止の観点から、問題点を作業現場から教えてもらうためにどうしたらよいか?チェックポイントと事後措置の実施等について一緒に考えてみようと思います。出来るだけ問題点を持参して参加してください。	衛生工学担当 柿沼泰明相談員	50名	太田市社会教育総合センター 視聴覚室
E-34	2月24日(木) 14:00~16:00	<b>突然死の予知が難しい現状を前にして</b> 突然死の原因の大半は心疾患や脳血管疾患です。突然死のリスクを減らすためにはこれ等の疾患を予防することが大切です。高血圧治療ガイドラインは2009年に改定されました。糖尿病やメタボ基準も変わろうとしています。こうした新しい情報を踏まえた保健指導と医療との連携が重要です。	産業医学担当 小野善平相談員	20名	群馬産業保健推進センター
E-35	2月22日(火) 14:00~16:00	<b>実地研修</b> 旧社名は三洋エナジートワイセルでしたが、平成22年1月に社名変更をしました。ニッケル水素電池の開発と製造の現場にお伺いし、独自の衛生管理の方法を研修します。どうぞご参加ください。	FDKTワイセル㈱ スタッフ	30名	FDKTワイセル㈱

### <保健師・看護師対象>

対象:保健師・看護師(衛生管理者の方他広く産業保健や労働衛生に携わる方)

定員:当センターの場合は20名、他の会場はそれぞれ記載

費用:無料

\*N-11,N-12については実技のできる服装で参加してください

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	定員	開催場所
N-1	4月21日(水) 13:00~15:00 *時間注意	<b>知っておきたい糖尿病の最新知識</b> 糖尿病の診断も、治療目標も、治療法も少しずつ変化しています。知識をリニューアルしませんか?それに合わせて、保健指導も少しずつ変えていく必要があります。	産業医学担当 中村保子相談員	20名	群馬産業保健推進センター
N-2	5月19日(水) 14:00~16:00	<b>特定保健指導の評価</b> 特定保健指導における「評価」を概観し、特に個人レベルの評価と考え方と方法、集団・事業レベルの評価への活用について解説します。実施している評価方法をふりかえり、保健指導の改善につながる方法を考える機会にしてください。	保健指導担当 佐藤由美相談員	20名	群馬産業保健推進センター
N-3	8月31日(火) 14:00~16:00	<b>健診データのまとめ方と活用(その3)</b> 一般的な表計算ソフトを用いて健診データを効率的にまとめるコツを解説する。初心者のために前2回の復習を行いながら、今回はやや上級の手法(マクロ)にも挑戦する。	産業医学担当 藤田晴康相談員	20名	群馬産業保健推進センター
N-4	9月29日(水) 14:00~16:00	<b>誤解を防ぎながら信頼関係を築く対話法</b> 相談では共感と傾聴が基本ですが、質問や情報提供も欠かせません。そこで重要なのは、状況に応じてこれらを切り替えるスキルです。研修では、これらを実践するために考案された、確認型応答を中心とする技法の解説と実習を行います。	カウンセリング担当 浅野良雄相談員	50名	太田市社会教育総合センター 視聴覚室
N-5	10月13日(水) 14:00~16:00	<b>パワーハラスメント</b> パワハラ訴訟には到らなくても、その手前の対象事例となるハラスメント行為が日常的に多く見受けられます。相手の心を傷つけ、意欲をなくさせ、仕事の能率を低下させ、こころの病へ追い込む、あるいは退職に追い込むような事例が後を絶ちません。その背景と対策を考えます。	カウンセリングルーム 「雨あがり」主宰 嶋方喜斌氏	20名	群馬産業保健推進センター
N-6	10月26日(火) 14:00~16:00	<b>看護職自身のメンタルヘルス</b> メンタルヘルスを支援する中では、看護職自身にも様々な感情や認知が生じる。他者を支援する看護職自身に生じる心理について解説し、研修参加者の体験した事例を挙げて頂き、特に看護職の感情や認知に焦点を当てて検討したい。	メンタルヘルス担当 松岡治子相談員	10名	群馬産業保健推進センター

N-7	11月4日(木) 13:00～15:00 *時間注意	産業医と保健師・看護師の連携の進め方 多数の職員の健康管理を少ない人数で行うためには、チームプレイが必要です。それぞれがそれぞれに悩んでいませんか？効率的な連携をすすめるには何が必要なのでしょうか。答えがあるわけではありません。一緒に考えてみませんか？	産業医学担当 中村保子相談員	20名	群馬産業 保健推進 センター
N-8	11月16日(火) 14:00～16:00	人間関係スキルとしての聞く力伝える力 現代人のストレスの大半は「人間関係」であり、その鍵を握っているのは「コミュニケーション力」です。「空気を読む」という言葉がまかり通る日本社会において、言葉を使って「聴く」「伝える」スキルを学ぶことこそがメンタルヘルスの問題を解決する第一歩と考えます。本研修では、その具体的なスキルのポイントを整理して体験していただきます。	カウンセリング担当 鈴木浄美相談員	30名	渋川市 中央公民館
N-9	12月7日(火) 14:00～16:00	やる気のスイッチを入れるには ストレス社会の中で、思っていることややりたいことを出来ずに留まっている人が多いのではないのでしょうか？一人ひとりが伸びのびと、元気に自立的に行動して自己実現に向かっていけるようなヒントを学びます。	(株)ラポール企画 代表 大小原利信氏	40名	高崎市総合 福祉センター 会議室2
N-10	2月9日(水) 14:00～16:00	栄養指導 長年の積み重ねでつくられた「生活習慣」の改善は容易ではないが、「健康寿命を延ばし、QOLの高いイキイキとした生活を送りたいことは誰もが願うことである。今回の制度の主眼はまさに「ここ」にあり、本講座では行動変容を促し、保健指導効果を上げる方法を、参加者とともに確認していきたい。	(社)日本栄養士会 所属 管理栄養士 野口泰子氏	40名	高崎市産業 創造館 会議室
N-11	2月16日(水) 14:00～16:00	健康づくりのための運動指導 運動をしようと考えると気が重くなる方はいませんか？出来るだけ気軽に職場で行える筋力トレーニングを紹介します。筋肉量を増やすことで基礎代謝が向上します。これにより、太りにくい身体になり、メタボリックシンドロームの予防・改善が図られます。講演終了後、簡易体力測定①から⑥を行います。①筋力(握力)②筋持久力(上体起し)③敏捷性(全身反応時間)④平衡性(閉眼片足立ち)⑤柔軟性(体前屈測定)⑥瞬発力(垂直とび)ご自身がどの位の基礎体力を持っておられるのか？同年代の全国平均値との比較をし分析指導を行います。	(財)東日本労働 衛生センター 中山伸二氏	20名	(財)東日本 労働衛生 センター
N-12	3月8日(火) 13:30～16:30 *時間注意	職場における救急体制(AED等) いつ、どこで、誰が突然の怪我や病気に襲われるか予測がつきません。職場も例外ではありません。救急車が来るまでの間に適切な応急措置が実施できるかどうかで生死を分けることもあります。緊急事態に備えて、心肺蘇生法、AEDの使用方法等の実習を行います。	消防署	30名	太田市社会 教育総合 センター 視聴覚室

## ＜会場のご案内＞

- ① 群馬産業保健推進センター：前橋市千代田町1-7-4(027-233-0026)
- ② 前橋テルサ：前橋市千代田町2-5-1(027-231-3211)
- ③ ぐんま男女共同参画センター：前橋市大手町1-13-12(027-224-2211) 県庁の西側です
- ④ 県庁(昭和庁舎)：前橋市大手町1-1-1(027-226-2119)
- ⑤ 太田市社会教育総合センター：太田市熊野町23-19(0276-22-3443)
- ⑥ 高崎市総合福祉センター：高崎市末広町115-1(027-370-8822)
- ⑦ 渋川市中央公民館：渋川市渋川908-2(0279-22-4312)
- ⑧ 高崎市産業創造館：高崎市下之城町936-14(027-320-2821)

## ＜駐車場ののご案内＞

- ① 群馬産業保健推進センター：駐車場はありません。お近くの有料駐車場をご利用ください。「中央駐車場」、「前橋テルサ駐車場」、「センター西側の教会の日貸し駐車場」等が近いです
- ② 前橋テルサ：テルサの駐車場をご利用ください(研修参加者は無料です)
- ③ ぐんま男女共同参画センター：県庁の駐車場をご利用ください(2時間を超えると有料になります)
- ④ 県庁(昭和庁舎)：県庁の駐車場をご利用ください(2時間を超えると有料になります)
- ⑤ 太田市社会教育総合センター：会場に無料の駐車場があります
- ⑥ 高崎市総合福祉センター：会場に有料の駐車場があります(研修参加者は無料です)
- ⑦ 渋川市中央公民館：会場に無料の駐車場があります
- ⑧ 高崎市産業創造館：会場に無料の駐車場があります

## ＜申し込み方法＞

1年分を掲載しましたので、いつでもお申し込みください  
 FAX:027-233-9966  
 ホームページアドレス: <http://www.gunmmasanpo.jp>

## 平成22年度 産業保健セミナー参加申込書

開催日	月 日
テーマ	
(フリガナ) 氏名	
事業場名	
職種名	事業主・産業医・保健師・看護師・衛生管理者・労務管理担当者・その他( )
所在地	
連絡先	(TEL) (FAX) (Eメールアドレス)
受講証	希望する ・ 希望しない

\* Eメールアドレスを上記に記入していただいた方にはメールマガジンを配信いたします。

\* 受講証は本件セミナーを受講されたことを証するもので、申込の際希望された方に交付しています。

### <セミナーのリクエスト>

開催日や開催場所の関係で参加できなかった研修の中で再度開催を希望する研修がありましたら、センターまでお知らせください。希望者多い場合は検討いたします。

## 平成22年度 産業保健セミナーのリクエスト票

テーマ	
講師	
開催希望場所	
開催希望時期	
氏名	
事業場名	
連絡先	(TEL) (FAX) (Eメールアドレス)

\* Eメールアドレスを上記に記入していただいた方にはメールマガジンを配信いたします。

### 産業保健セミナー質問・要望欄

質問・要望内容

## <シリーズを設けた研修>

### 1. メンタルヘルス関係

- 第1回 メンタルヘルス不全者の早期発見・早期介入(8月4日)
- 第2回 メンタルヘルス不全者の家族への対応(9月3日)
- 第3回 産業保健スタッフに生じる心理(10月5日)
- 第4回 メンタルヘルス不全者の休職と職場復帰(11月12日)
- 第5回 メンタルヘルスケア体制作りと連携(12月13日)

それぞれ、独立していますので関心のある回だけ参加して頂いても十分にご理解いただける内容です。

シリーズ以外に  
・現代型うつとその対応(5月12日)

### 2. カウンセリング関係

- 第1回 概論(4月27日)
- 第2回 かかわり技法(5月25日)
- 第3回 傾聴(6月22日)
- 第4回 傾聴理論(7月27日)
- 第5回 まとめ(8月24日)

2名の相談員が、時には2人体制で、実技を交えながらカウンセリングの基礎を丁寧に説明します。  
それぞれ、関連した内容ですので、全回ご参加いただくことをお勧めします。  
(興味ある回だけの参加も可能です。)

シリーズ以外のカウンセリング関係  
・誤解を防ぎながら信頼関係を築く対話法(9月29日)  
・パワーハラスメント(10月13日)  
・人間関係スキルとしての聞く力伝える力(11月16日)  
・やる気のスイッチを入れるには(12月7日)  
・管理者のためのリスニングとコーチング(1月25日)

### 3. 衛生管理者の「一緒に考える」シリーズ

- 第1回 一緒に考える製造現場における衛生管理者の役割(7月29日)
- 第2回 一緒に考える衛生管理者の役割(9月9日)
- 第3回 一緒に考える衛生管理者の職務(11月30日)
- 第4回 一緒に考える衛生管理者の職場巡視(2月3日)

衛生管理者の体験を聞きながら、参加者も参加できる研修です。  
衛生管理者としての身近な体験や問題がある方は、当日持ち寄って講師と参加者一緒に考えたいと思います。

### 4. 労働衛生関係法令

- 第1回 最近の労働衛生関係法令の動向(7月13日)
- 第2回 最低限知っておきたい安全衛生関係法令その1(10月28日)
- 第3回 最低限知っておきたい安全衛生関係法令その2(12月15日)